

拓く会通信

第 22 号

平成22年10月10日

時代を拓く税理士の会

発行者 会長 鎌田俊夫

編集者 広報部長 山本恵子

事務局 Tel 03(3697)8301 Fax 03(3697)8524

東京都葛飾区東四つ木四一三一六 足達信一税理士事務所

時代を拓く税理士の会は税理士の資格取得の経緯や専業や兼業にとらわれず税理士業界に貢献する目的で設立された団体です。

「東京会役員選挙に向けて」 第6回定期総会を開催



総会決議風景



鎌田俊夫拓く会会長

さる9月25日に第6回定期総会が東京税理士会館において開催された。

本年も昨年同様、総会に先立っての研修会が企画され、熊王征秀先生による認定研修「特例選択届出書の再確認—22年度消費税改正を踏まえて—」が行われた。

総会は、午後3時40分、土屋 彰（四谷支部）会員の司会進行により開会し、鎌田俊夫会長挨拶の後、議長団選出に至った。

議長には高柳幸雄（上野支部）副会長、副議長には石田政雄（品川支部）渉外部長が選出され、議長団の円滑な

議事進行により左記議案について慎重な審議が行われ、全議案は原案通り可決承認された。

第1号議案 平成21年度事業報告承認の件

第2号議案 平成21年度決算承認の件

第3号議案 平成22年度事業計画承認の件

第4号議案 平成22年度収支予算承認の件

議事終了後、報告事項として平山玲 是支援対策会議議長より本年度の支援対策会議の経過報告に移った。報告内容は、本年度の支援対策会議の立上げから「会長・副会長候補者推薦基準」の決定、会長・副会長立候補予定者の推薦に至るまでの経緯について詳細なものであった。

続いて、来賓を代表して山川巽東京税理士会会長のご挨拶を頂いた後、朝倉文彦東京地方税理士会会長他、多数のご来賓紹介を経て、無事、総会を終了した。

総会終了後、渡邊文雄（新宿）厚生部長の司会により懇親会に移り、ご来賓には山川巽東京会会長始め、朝倉文彦東京地方税理士会会長、各関連団体会長理事長の他、税理士桜友会からは

吉澤英三、安田宏両副会長をお迎えして盛大に開催された。懇親会では、ご来賓のご祝辞が披露され、鎌田俊夫会長の抱負など盛り沢山の内容で、盛会の内に散会となった。

なお、定期総会にご出席頂いたご来賓は以下の通り。

東京税理士会会長 山川 巽様
東京地方税理士会会長 朝倉文彦様
東京税理士会副会長 神津信一様
東京税理士会副会長 石田通野 様
（兼東京税理士協同組合理事長）

東京税理士会副会長 小林武廣様
東京税理士会副会長 岡田光一郎様
東京税理士政治連盟会長内藤信子様
東京税務会計事務所健康保険組合 理事長 金子秀夫様
東京税理士会データ通信協同組合 理事長 吉田友彦様
（財）東京税理士事務所職員退職金 共済会副理事長 鎌田俊夫様
東京税理士厚生年金基金 理事長 狩野信雄様

税理士桜友会副会長 吉澤英三様
税理士桜友会副会長 安田 宏様
全国女性税理士連盟東日本支部 支部長 島村 郁様

拓く会主催
『認定研修会』開催
『金銭債権をめぐる税務』



税理士・青山学院大学客員教授
 講師 田中 豊 先生

平成22年7月8日に「時代を拓く税理士の会」の研修会が東京税理士会館にて開催されました。

今回の研修会では、青山学院大学客員教授の田中豊先生をお招きし「金銭債権をめぐる税務―貸倒引当金・貸倒損失・評価損・DES―」をテーマにご講義を頂きました。

近年、経済状況が変化していることにより、債務者の「資産状態」・「支払能力」が悪化し、金銭債権を正常に回収することが難しいケースが増加しています。債権が回収不能で資金回収できていないのに税金ばかり納めていては資金繰りに苦慮してしまいます。貸倒損失の税務要件は厳しいですが、要件を把握した上で、該当するものについては正しく損失計上して税負担を和らげたいところです。

そこで今回の講義では、貸倒引当金・貸倒損失・評価損の正しい計上の仕方について確認を含め、改めて勉強させて頂

きました。実務上でも今回のようなケースが頻出するようになり、処理に迷ってしまうこともあったので、大変参考になる講義でした。

これらの処理については、計上するか否かによって与える影響が非常に大きく異なります。特に貸倒損失を計上するタイミングについては注意を要します。田中先生の講義では、解りやすいテキストを用い、いくつかの細かな要件を解りやすく体系化し、事例も交えて説明して頂けたため、私自身、頭の整理ができたように思いました。

今回の研修を受講して、実務上関わりの多い身近な問題だからこそ、少し立ち止まって再確認することの重要性を感じました。研修会の場というのは、講師の先生、他の受講者とその場の雰囲気共有し、一緒に勉強するという意味では、一人で勉強するよりも有意義かつ効果的な時間だと思えます。今後もこのような研修会には積極的に参加していきたいと思えます。(企画部 福原)

日税連対策部会
 部会長 石田 通野

9月9日税連常務理事会で、税理士法改正特別委員会設置と予算予備費流用500万円が承認された。

特別委員会はPTのときと同様3分科会で編成され、9月27日に第1回全体会を開催し23年度改正にむけて動き始めた。

日税連対策としては、東京会の次期役員選挙後に会長候補者を中心に次期日税連会長選挙について検討する予定。

懇親会風景



乾杯



懇親会談笑場面



朝倉文彦東京地方会会長



山川巽東京会会長



内藤信子東京税政連会長



石田通野東税協理事長



吉澤英三税理士桜友会副会長



金子秀夫東税健保理事長

拓く会主催
「認定研修会」開催
「特例選択届書の再確認」



講師 税理士 熊王 征秀 先生

平成22年9月25日に「時代を拓く税理士の会」の研修会が東京税理士会の認定研修として開催されました。

今回の研修会は、東京税理士会の研修でもすっかり有名になっておられる税理士で大原大学院大学准教授でもあられる熊王征秀先生をお招きし「特例選択届書の再確認」というテーマで、2時間のこの講義を頂きました。

当日は、時代を拓く税理士の会の総会が開催された関係で、特に大勢の会員の皆さんの出席があり、熊王先生の熱心な講義を拝聴いたしました。

今回の研修は、消費税の届出書の効力を中心とした研修で、我々実務家としても、うっかりすると忘れがちな、また勘違いしそうな題材を例にあげて説明いただき、たいへん参考になりました。

特に、いわゆる「自動販売機設置による消費税還付」のスキームに対する節税策封じを狙った、本年度の消費税法改正を踏まえたところによる事例説明は、た

いへん興味深く、漠然とは理解していたつもりでしたが、いつのまにか引きつけられて熱心に聞き入っていました。
これは、平成22年の税制改正大綱で触れられた「消費税の仕入れ控除税額の調整措置に係る適用の適正化」が具現されたもので、課税選択をした事業者の強制適用期間（2年間）等において、調整対象固定資産を取得した場合に、取得した年から3年間は課税事業者としての申告を義務付けるとともに、課税事業者としての拘束期間中は簡易課税制度の適用を禁止することとしたもので、これにより、課税売上割合が著しく減少した場合の税額調整の規定を強制適用させることになって、たとえ自販機を設置して還付を受けたとしても、これを3年目において取り戻そうとするものです。
今回の研修を受講して、消費税の選択届け書の再確認ができました。
これからも「時代を拓く税理士の会」では、会員の皆様に役立つような研修会を企画していきたいと考えています。
(企画部 豊田)



研修会風景

第11回
ゴルフコンペ開催される

拓く会のゴルフコンペが、平成22年7月1日高麗川カントリークラブで開催された



優勝者
荒船 卓也さん(左)
ベストスコア
佐田 政人さん

成績表 平成22年7月1日 高麗川カントリークラブに於いて (参加人員55人)

順位	氏名	OUT	IN	グロス	HC	ネット	順位	氏名	OUT	IN	グロス	HC	ネット
優勝	荒船 卓也	38	43	81	10.8	70.2	15位	笠井 晃二	44	40	84	8.4	75.6
2位	鶴澤 章	41	38	79	8.4	70.6	20位	松本 恭佑	44	43	87	10.8	76.2
3位	佐田 政人	40	38	78	7.2	70.8	25位	野口 邦雄	44	50	94	16.8	77.2
4位	本郷 有道	43	42	85	13.2	71.8	30位	中川 常彦	48	44	92	14.4	77.6
5位	小島 大	44	41	85	13.2	71.8	35位	中沢 恒貴	49	48	97	19.2	77.8
6位	足達 信一	44	43	87	14.4	72.6	40位	富山 勝男	50	50	100	20.4	79.6
7位	廣瀬 恭司	50	43	93	20.4	72.6	45位	平山 玲晔	53	53	106	25.2	80.8
8位	加藤 眞司	49	44	93	20.4	72.6	50位	三浦 重造	65	53	118	33.6	84.4
9位	栗山 輝夫	48	42	90	16.8	73.2	54位	佐藤 守男	61	54	115	28.8	86.2
10位	厚見 収	49	43	92	18.0	74.0	55位	内島 寛之	71	74	145	46.8	98.2

『拓く会』の動き

- ①平成22年3月25日
『第2回日税連部会』
・日税連理事会議議程について
- ②平成22年4月5日
『第2回役員総会』
・支援対策会議設置の件
・支援対策会議議長の選出について
・各部報告
- ③平成22年5月20日
『第7回常任役員会』
・平成22年度第1回支援対策会議議題の件
・第11回ゴルフコンペ開催の件
・認定研修会開催の件
・各部報告
- ④平成22年5月20日
『第1回支援対策会議』
・各支部支援対策委員について
・東京会役員選挙規則等に係る新設及び変更事項について
・会長・副会長候補者推薦基準について
- ⑤平成22年6月24日
『第8回常任役員会』
・平成22年度第2回支援対策会議議題の件
・第11回ゴルフコンペ開催の件
・認定研修会開催の件
・財務部予算執行報告
・第6回定期総会開催の件
・各部報告
- ⑥平成22年7月21日
『第9回常任役員会』
・平成22年度東京会役員選挙の件
・各部報告
- ⑦平成22年7月21日
『第2回支援対策会議』
・各支部からの会長・副会長候補者推薦結果報告
・支援対策会議タイムテーブルについて
・候補者への意思確認について
- ⑧平成22年7月30日
『第3回支援対策会議』
・会長副会長候補者意思確認結果報告
・今後の支援対策会議に於ける検討事項
- ⑨平成22年8月19日
『第10回常任役員会』
・平成22年度東京会役員選挙の件
・第6回定期総会議案書の件
・各部報告
- ⑩平成22年8月19日
『第4回支援対策会議』
・候補者推薦決定方法等について
- ⑪平成22年9月7日
『第11回常任役員会』
・第6回定期総会議案書承認の件
・平成22年度東京会役員選挙の件
・各部報告
- ⑫平成22年9月7日
『第5回支援対策会議意見表明会』
・各候補者からの所信表明及び質疑応答
- ⑬平成22年9月17日
『第2回常任幹事会』
・第6回定期総会進行に関する件
- ⑭平成22年9月25日
『第6回定期総会』

拓く会ホームページ <http://hirakukai.com>

入会案内

『拓く会』では新たな会員を募集しています。
またご紹介もお願いします。

- ・『拓く会』の年会費は3,000円です。
 - ・郵便振替口座 口座番号 00130-0-648373
口座名義 時代を拓く税理士の会
 - ・普通預金口座 三井住友銀行 新橋支店
口座番号 2008373
- 「口座名義」上記と同じ税理士登録番号記入のこと
(右記の入会申込書を御記入のうえ **Fax03-3220-2468**
にて本橋財務部長宛までお願いします)

「時代を拓く税理士の会」入会申込書

平成22年 月 日

事務所所在地

支部名

登録番号

氏名

電話

(必須)
FAX

E-mail